

授業科目名	動画編集			年次	2年		
				学 科(コース)	Webクリエイター科		
担当教員名	村岡 雄史			開講年度・学期	2023年度		
授業の方法	実習	週時限数	3	年間授業時数	114時間	科目区分	選択
	実務経験の有無					有	実務経験
授業の概要 (実務経験を 活かした教育 内容)	「動画編集科目」は、様々な映像表現が出来るアフターエフェクトを中心にモーション・エフェクト・合成映像の制作を習得する。また、CG表現も取り入れることで、より就職活動において企業のスキルニーズに対応できることを目指す。						
授業の 到達目標	1. アフターエフェクト基礎が習得できる。 2. アフターエフェクトを使用した作品制作ができる。						
授業計画	月	内容					
	4	・アフターエフェクト基礎(ツールの使い方・基本アニメーション・基本エフェクト)					
	5	・アフターエフェクト基礎(ツールの使い方・基本アニメーション・基本エフェクト)					
	6	・アフターエフェクト基礎(ツールの使い方・基本アニメーション・基本エフェクト)					
	7	・アフターエフェクト応用(カメラツール・合成・トラッキングなど)					
	8	—					
	9	・アフターエフェクト応用(カメラツール・合成・トラッキングなど) ・前期末試験実施					
	10	・アフターエフェクト応用(高度なアニメーション作品づくり)					
	11	・アフターエフェクト応用(高度なアニメーション作品づくり)					
	12	・アフターエフェクト応用(3Dアニメーション作品づくり)					
	1	・作品制作 ・卒業試験実施					
	2	—					
	3	—					
	成績評価の 方法	前期(9月)と後期(1月)の定期試験で評価を行う。提出された課題で評価を行う(評価項目:技術・計画性・完成度・プレゼン)。 成績評価:優(100-90)、良(89-70)、可(69-40)、不可(39-0)					
準備学習・ 事後学習等	課題制作等で、添削されたものは、見直しをしてデザインのブラッシュを行うこと。						
テキスト	After Effects 演出テクニック 100 すぐに役立つ! 動画表現のひきだしが増えるアイデア集						
参考書・ 参考資料等	なし						
その他 (学生に対す る要望、メッセ ージ)	クリエイティブな仕事は、スキルの見える化・実績が就職時には必要です。楽しみながら貪欲に学んでくれればと思います。						